

平成 30 年度 第 1 回 国内再開発事業事例(札幌市)視察会

札幌まちづくりの基点となる新たなランドマーク『さっぽろ創世スクエア』の誕生 札幌創世 1.1.1 区(さんく)北 1 西 1 地区第一種市街地再開発事業



北 1 西 1 地区は、大通公園と創成川が出合う「創世 1.1.1 区(そうせいさんく)」と呼ばれるエリアに立地しており、そのリーディングプロジェクトとして事業が進められてきました。創世 1.1.1 区は、「北 1 条西 1 丁目」、「大通西 1 丁目」、「大通東 1 丁目」の 3 つの街区の名称であり、1988 年に「札幌国際ゾーン」として位置付けられた後、札幌市を含む地権者による土地利用の検討が始まり、社会経済情勢の変化もとらえながら検討を継続してきました。そして、平成 10 年に名称を公募により「創世 1.1.1 区」と改め、まちの一体性を保ちながらも、街区単位の事業化を目指し、今日に至ります。

当該地区については、2006 年に札幌市が隣接する街区に立地していた市民会館(ホール)の閉館を決定したことをきっかけにホールを含む計画の検討が本格化し、3 つの街区における事業の第一弾として計画が進んでいきました。本事業では、公共施設である札幌文化芸術劇場(ホール)や札幌市図書・情報館、札幌文化芸術交流センターからなる札幌市民交流プラザや公共駐輪場に加え、民間施設である事務所、放送局、駐車場、さらには施設の地下には、コージェネレーションシステムによる発電及び排熱利用を行う地域冷暖房施設が整備されました。建物名称を「さっぽろ創世スクエア」とし、今年 5 月に竣工、10 月にグランドオープン予定です。

本視察会において新たな札幌のランドマークとなる当事業を間近で見られる大変貴重な機会となりますので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

■ 札幌創世 1.1.1 区北 1 西 1 地区の概要

- 文化と芸術、交流の輪を広げていく札幌市民交流プラザ(札幌文化芸術劇場、札幌文化芸術交流センター、札幌市図書・情報館)を設置。
- 事業継続性(BCP)に配慮した札幌で最高水準のスペックとなるオフィス。
- 北海道のメディア基地となる放送局では、1 階エントランスホールをイベントや展示会場として開放。
- 西 2 丁目地下歩道とも直結し、公共交通機関へのアクセスがスムーズとなる地下駐車場と公共駐輪場の整備。
- 環境配慮や低炭素まちづくりに貢献する地域冷暖房システムの導入。等



■ 事業経緯

都市計画決定：平成 26 年 2 月 18 日	権利変換計画認可：平成 27 年 1 月 9 日(変更認可 H28.5.16)
事業計画決定：平成 26 年 5 月 15 日(変更認可 H27.1.9)	竣工：平成 30 年 5 月 31 日

■ 事業概要

地区面積	約 2ha	基礎工法	杭基礎
敷地面積	11,675.94 m ²	高 さ	高層棟：約 124m(軒高 123.05m/最高高さ約 131m)
建築面積	9,431.66 m ²		低層棟：約 66m
延床面積	131,891.72 m ²	階 数	表示階：地上 27 階、地下 4 階
構造	S・SRC・RC 造、制振構造		申請階：地下 5 階、地上 28 階、塔屋 1 階
用途	高層棟：業務機能 50,000 m ² (事務所・放送局) 低層棟：札幌市民交流プラザ 36,000 m ² (ホール、アートセンター、図書館など) その他：店舗 800 m ² 、駐車場 22,700 m ² (約 440 台)、公共駐輪場 1,500 m ² (約 700 台)、 地域冷暖房施設 4,300 m ² 、機械室など 12,600 m ²		

◆当日スケジュール

受付：13:20～	★ 集合場所：札幌創世スクエア内会議室 ※お申し込み後、メールにてご案内致します。	
13:40～13:45	開会・講師ご紹介	
13:45～15:35 (110分)	13:45～ 14:35 (50分)	1. 札幌市における都心まちづくり戦略 ・札幌都心まちづくり計画に基づく重点プロジェクト ・官民協働によるエリアマネジメント計画 等 札幌市 まちづくり政策局 都心まちづくり推進室 事業調整担当課長 成澤 元宏 氏
	14:35～ 15:35 (60分)	2. 札幌創世 1.1.1 区北 1 西 1 地区における事業概要 札幌創世 1.1.1 区 北 1 西 1 地区市街地再開発組合 事務局長 大石 章夫 氏 株式会社北海道日建設計 都市設計室 室長 藤山 三冬 氏 札幌市 市民文化局 文化部 市民交流プラザ開設担当係長 松平 健次 氏
15:35～15:40 (5分)	休憩	
15:40～17:00 (80分)	現地視察 及び 質疑応答	札幌創世 1.1.1 区 北 1 西 1 地区市街地再開発組合 事務局長 大石 章夫 氏 株式会社北海道日建設計 都市設計室 室長 藤山 三冬 氏 札幌市 市民文化局 文化部 市民交流プラザ開設担当係長 松平 健次 氏

日時：平成30年9月4日(火)
13:40～(受付開始 13:20)

場所：札幌創世スクエア内会議室
札幌市中央区北 1 条西 1 丁目

定員：30名 (定員になり次第締切らせて頂きます。)

参加費：15,000 円

- ※ 現地までの交通費は、含みません。
- ※ 現地集合、現地解散となります。

意見交換会：

視察会終了後に意見交換会を行います。準備の都合上事前に参加の有無をお知らせください。なお、会場等詳細は、当日ご案内いたします。

申込方法：下記申込書にご記入の上、FAXにてお申込み下さい。

FAX03-3454-3015

集合場所地図

西2丁目地下歩道の出入口

地下鉄：札幌市営地下鉄東西線、南北線
東豊線「大通」駅 31 番出口から徒歩 2 分
J R：JR「札幌」駅南口から
徒歩約 10 分

【ご注意】

- ・恐縮ですが後日送付致します請求書に記載の振込期日までにお振込み下さい。(※当日現金による支払いは不可。)
- ・申込締切日以前でも定員に達した場合は、募集を締め切ることがあります。
- ・振り込まれた参加料は、最小人員に達しないため本視察を中止する場合以外は、欠席の場合でも返金できません。
- ・集合場所等の詳細は、後日メールにてご案内いたしますので、必ずご記入ください。

平成30年度 第1回 国内再開発事業事例(札幌市)視察会 申込書

[平成30年9月4日(火)]

会社名.....

連絡先.....電話番号.....

住所(〒.....)

参加者名 (1. 会 員 ・ 2. 一 般) 意見交換会 (1. 参 加 ・ 2. 不 参 加)

所属・役職名	氏 名	連絡先メールアドレス (必ずご記入ください)

※ 請求書の送付先をご記入ください。

〒.....送付先住所.....

請求書宛先名.....

※ご不明な点は、事務局 荒木/大塚 (TEL) 03-6400-0262 (メ-ル) jigyou@urca.or.jp 迄、お問合せ下さい。
(2018.06 臨時便 コ通)